

# 放射能被害を語る 宮城県民の集い

～県民の目線から震災復興をめざして～

2012年 **9月15日** (土) 13:00 開会 (12:00 開場)

## 仙台サンプラザ 大ホール

仙台市宮城野区榴岡5-11-1

<JR仙石線「榴岡駅」下車2番出口前>

TEL(022)257-3333

### Program

10:00 損害賠償説明会 鈴木宏一 弁護士

販売コーナー、企画ブース

\*詳細はホームページでご案内いたします。

12:00 開場

13:00 主催者あいさつ

呼びかけ人あいさつ

講演「原子力と放射能被害：広島・長崎から福島まで」

今中 哲二さん(京都大学原子炉実験所・助教)

14:30 県民の訴え

ー放射能被害を受けている各分野の方から

集会アピール

15:30 閉会

15:40 アピール行進 (仙台駅東口近くまで)

### Profile 今中 哲二(いまなか てつじ)

1950年、広島市生まれ。1973年、大阪大学工学部原子力工学科卒業。1976年、東京工業大学大学院修士課程原子核工学修了。1976年4月より現職。チェルノブイリ原発事故後、同僚の瀬尾健さん(故人)とともに日本の研究者としては最も早くソ連ベラルーシ共和国の放射能汚染現地に入り、事故で放出された放射能によるソ連の環境の汚染や人間や生物への影響などを調査・研究に携わられてきた。広島・長崎の原爆投下による放射線被曝量の評価も行っている。

昨年(2011年)の東京電力福島第一原発事故に際しては、直後の3月28日～29日に飯舘村に調査に入り、政府が一部を除いて「屋内待避圏外」としていた同村が、「屋内待避圏内」以上に放射能汚染されていることを明らかにした。



### 呼びかけ人

菅原 章夫 (宮城県農業協同組合中央会 会長)

菊地 伸悦 (宮城県漁業協同組合 経営管理委員会会長)

鈴木 健一 (宮城県森林組合連合会 代表理事会長)

太田 茂樹 (子どもたちと妊産婦を放射能から守る宮城県連絡会 代表)

### 参加費：無料(先着順)

【後援】宮城県生活協同組合連合会

<留意事項>

●ご来場の際は出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。

●会場内でのビデオ撮影はご遠慮願います。

●賛同団体・個人を幅広く募集(裏面参照)しています。

【主催】食・緑・水を創る宮城県民会議 <HP> <http://www.f5.dion.ne.jp/~kankyomi/>  
お問い合わせ TEL(022)222-9181 担当：菅原



## ■集会の主旨

東日本大震災の地震・津波被害に加え、東京電力福島第一原発の放射能漏れ事故により、宮城県民はかつて経験したことのない困難な状況に置かれています。とりわけ、原発事故による放射能の拡散は、農林水産業のみならず、多くの産業や県民の暮らしに大きな打撃を与え、世代を超えて健康に対する不安をかき立てています。ただ、放射能被害については、多様な情報が氾濫していることから、時として家庭内での意見の違いはもとより、しばしばマスコミ等でも報じられているように、行政と住民、生産者と消費者、被災地と放射能の拡散を心配する人々との間で意思疎通を欠いたまま、対立関係が際立つといった不幸な事態も招いています。

しかし、元はといえばその原因は、東京電力が起こした放射能漏れ事故であり、その後の政府の対応のまずさによるものであることは、いまさら申し上げるまでもありません。私たちは、宮城の震災復興を成し遂げるにあたり、放射能汚染やその被害に対する情報を、県民はもとより関係機関の間で広く共有し、心を一にして復興に取り組むことが求められていると思います。また、放射能被害に対する県民の共通認識を土台として、東京電力や政府に正当な補償や被害の早期回復措置を求めていくことが必要だと考えています。

そのために、多くの県民が一同に会し、可能な限り情報を共有し共通認識を深める機会にしたいという趣旨で、この集いを開催します。

## ■集会の訴え

私たちは、この集会で下記のことを全国へ発信します。

- ❖被害実態調査とデータの公表
- ❖長期の健康影響調査
- ❖除染等の具体的回復措置と被害の補償

## ■損害賠償説明会

日時 9月15日 (開場 10:00) 10:30~12:00  
会場 仙台サンプラザホテル 2F 「花の宴」  
講師 鈴木宏一 弁護士  
定員 45人(申し込み先着順)

申し込み：ホームページから申し込み用紙をダウンロードしていただくか、適宜の用紙に氏名、住所、質問事項をご記入の上、FAXで事務局へ申し込み下さい。

事務局FAX番号 (022)261-4422

## ■賛同のお願い

- ❖団体1口3,000円、個人1口1,000円以上をご負担の上、「放射能被害を語る宮城県民の集い」の賛同団体・賛同人になっていただきますようお願いいたします。
- ❖賛同団体・個人名前は、食緑水を創る県民会議のホームページや、集会当日のパンフに掲載させていただきます。ただし、パンフへの掲載は、恐縮ですが作成上9月5日までの申し込み分までと致します。(掲載を辞退する場合は、振り込み用紙に御記入願います)
- ❖賛同される場合には、下記郵便振替口座で申込みをお願いします。

郵便振替口座 02210-6-089136

振替口座名義 9・15県民の集い

※氏名、団体名には、フリガナを振っていただきますよう、お願いいたします。

※恐縮ですが、振り込み手数料は、振り込み人様でご負担願います。